

I 実践

1 研究主題

一人ひとりが人権尊重の自覚をもち、互いに認め合い助け合う児童の育成
「校内人権週間」の活動を通して

(1) 主題設定の理由

本校の児童は明るく素直だが、一方、相手を思いやる配慮に足りなかったり、やや自己中心的な言動によるトラブルが目立つ傾向にある。そこで、人権教育においては「自分を大切に、他人も大切に」をテーマに、上記の主題を設定した。一人一人が大切な存在であることを自覚するとともに、他者への思いやりのある言動のとれる児童の育成をねらいとして研究を進めたい。

(2) 研究の内容

「校内人権週間」を設け、以下の内容について実施した。

ア 人権に関する映画を活用した学習を行う。

イ 「なかよし週間」(児童向けの名称)チェックカードを配付し、毎日の生活について交友関係を中心に振り返らせる。

2 実践内容と成果

《コーナー掲示例》

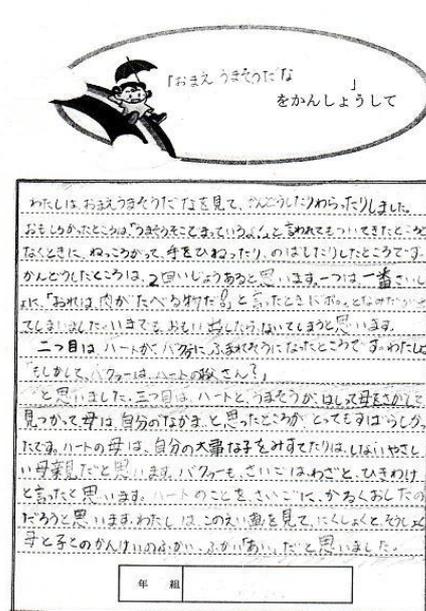
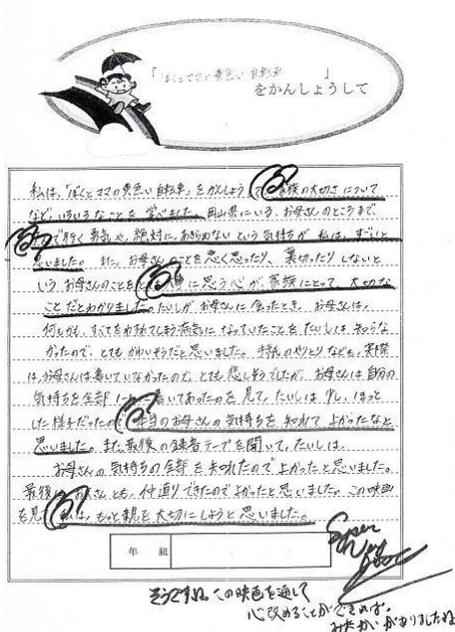
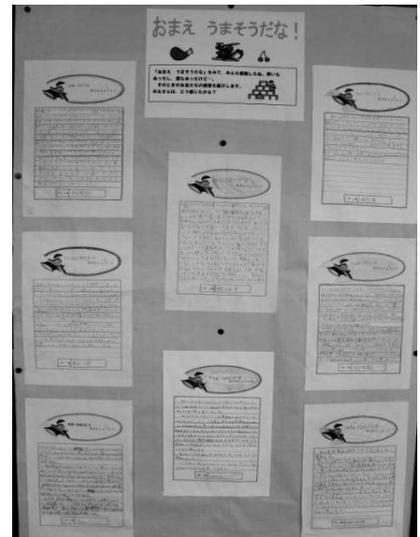
(1) 人権に関する映画を活用した学習(校内人権週間の期間中に実施)

第1～3学年は「おまえ、うまそうだな!」、第4～6学年は「ぼくとママの黄色い自転車」をそれぞれ鑑賞した。

「おまえ、うまそうだな!」では、互いに違う価値観を持つことについて考え、肉食系恐竜と草食系恐竜の間に愛情が芽生える様子に涙を流しながら感動し、思いやりの心を育てるよい機会となった。

「ぼくとママの黄色い自転車」では、主人公が母のいる島まで愛犬と共に冒険の旅に出る様子を描いたもので、母に対する子の思いや愛情を学ぶ機会となった。

《ワークシート例》



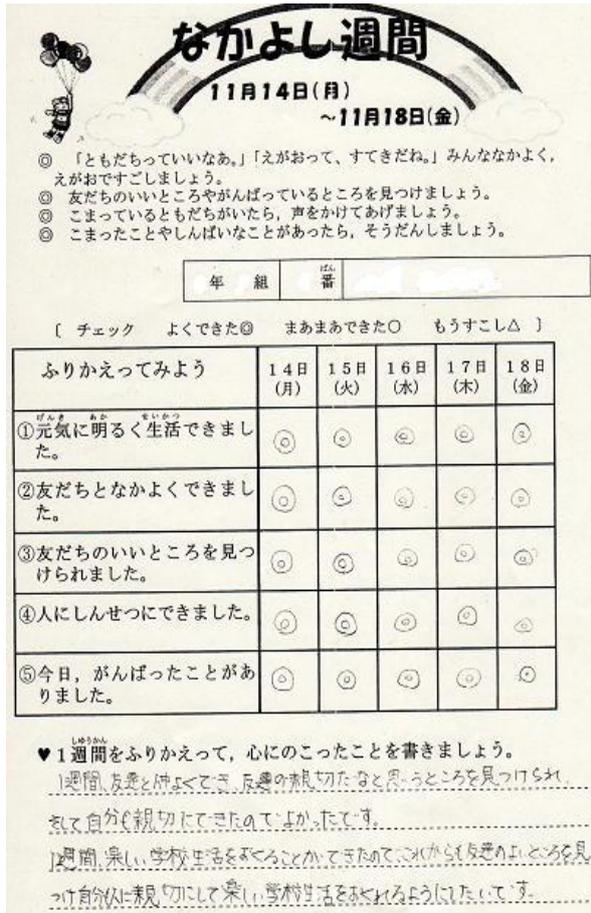
(2) 校内人権週間「なかよし週間」の活動

【平成23年11月14日(月)～18日(金)実施】

「なかよし週間」は、本校で6年間継続実施している。その期間、身近にいる友だちの存在を意識し、仲よく楽しく生活するためのポイントをチェックカードに提示して振り返らせ、互いに認め合い助け合うことの大切さや友だちのすばらしさについて考えながら生活するよい機会になっている。

また、この期間に(1)で述べた人権に関する映画鑑賞の学習をあわせて実施している。

《チェックカード例》



なかよし週間
11月14日(月)～11月18日(金)

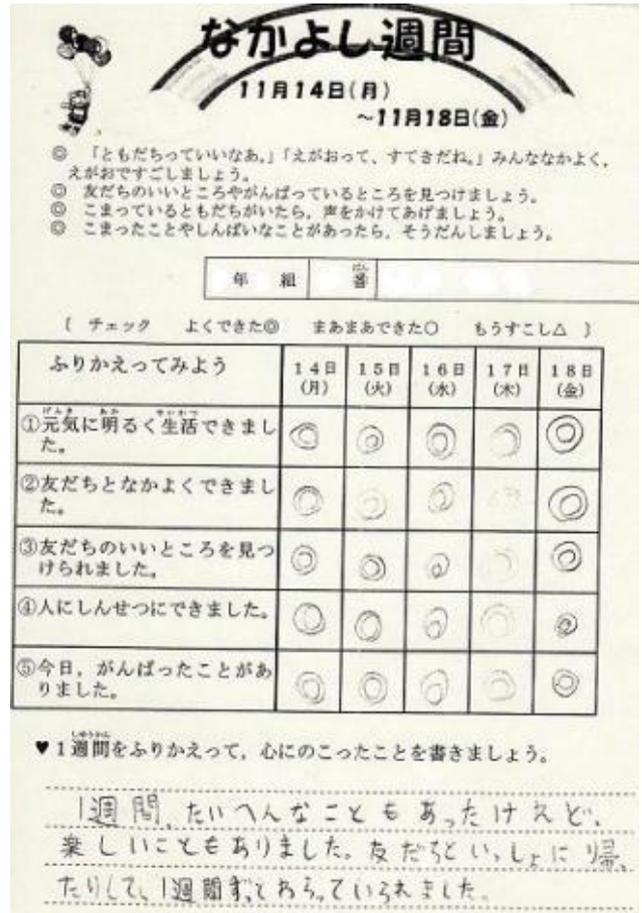
◎ 「ともだちっていいなあ。」「えがおって、すてきだね。」みんななかよく、えがおですごしましょう。
◎ 友だちのいいところやがんばっているところを見つけましょう。
◎ こまっているともだちがいたら、声をかけてあげましょう。
◎ こまったことやしんばいなことがあったら、そうだししましょう。

年 組 番

(チェック よくできた◎ ままあできた○ もうすこし△)

ふりかえてみよう	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)
① ① 元気に明るく生活できました。	◎	◎	◎	◎	◎
② ② 友だちとなかよくできました。	◎	◎	◎	◎	◎
③ ③ 友だちのいいところを見つけられました。	◎	◎	◎	◎	◎
④ ④ 人にしんせつにできました。	◎	◎	◎	◎	◎
⑤ ⑤ 今日、がんばったことがありました。	◎	◎	◎	◎	◎

♥ 1週間をふりかえて、心の中のこったことを書きましょう。
1週間、友達と仲よくて、反復の親切なところを見つけれ、
れて自分の親切にできたのでよかったです。
1週間、楽しい学校生活をふくむことのできたので心から友だちのいいところを見
つけ自分の親切にして楽しい学校生活をふくむようにしています。



なかよし週間
11月14日(月)～11月18日(金)

◎ 「ともだちっていいなあ。」「えがおって、すてきだね。」みんななかよく、えがおですごしましょう。
◎ 友だちのいいところやがんばっているところを見つけましょう。
◎ こまっているともだちがいたら、声をかけてあげましょう。
◎ こまったことやしんばいなことがあったら、そうだししましょう。

年 組 番

(チェック よくできた◎ ままあできた○ もうすこし△)

ふりかえてみよう	14日(月)	15日(火)	16日(水)	17日(木)	18日(金)
① ① 元気に明るく生活できました。	◎	◎	◎	◎	◎
② ② 友だちとなかよくできました。	◎	◎	◎	◎	◎
③ ③ 友だちのいいところを見つけられました。	◎	◎	◎	◎	◎
④ ④ 人にしんせつにできました。	◎	◎	◎	◎	◎
⑤ ⑤ 今日、がんばったことがありました。	◎	◎	◎	◎	◎

♥ 1週間をふりかえて、心の中のこったことを書きましょう。
1週間、たいへんなこともあったけれど、
楽しいこともありました。友だちといしょりに帰
たりして、1週間すてきな思い出がありました。

II 今後の課題

1 本校人権教育の目標や計画について職員の共通理解を図り、具体的な活動や指導について各学年の計画を立案することによって、より実践的な活動を展開する。

2 本校児童の実態を常に把握し、職員間での共通理解を図り、課題意識を持って指導に当たるとともに、職員研修の機会をできるだけもてるように努める。

3 「なかよし週間」については活動内容を検討・改善を図り、今後も継続して実施する。

4 人権教育に関する指導資料や視聴覚教材などについての情報を収集し、より有効な活用を図る。

5 「人権コーナー」を設置し、児童が日常的に人権学習に親しむ機会を提供できるようにし、人権感覚を育てる。

6 授業参観や懇談会などの機会に人権に関する学習や話題を提供し、家庭への理解を深める。